

## 体育科 【会場校：菊沢東小学校】

菊沢東小学校では、「思わず動きたくなる体育の授業づくり ～児童の振り返りを生かした3段構成による展開をベースに～」を研究主題とし、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくりを進めています。授業において運動の楽しさや面白さを味わい、児童が自ら運動に取り組むようになれば、「生涯にわたって主体的に運動に取り組もうとする資質・能力の育成」並びに「体力の向上」にもつながっていくと考えます。

【研究授業】	4年1組	単元名「多様な動きをつくる運動」	授業者	榎本 恭子 教諭
【授業研究会】	指導助言者	宇都宮大学共同教育学部 准教授	石塚 諭 先生	
【講話】	「これからの体育授業と教師の主体性」			
	講師	宇都宮大学共同教育学部 准教授	石塚 諭 先生	



多様な動きを身に付けるためには、どのような運動が考えられるか、グループで話し合い、試し、改善するといった活動を行いました。児童たちは積極的に活動に取り組み、アイデアあふれる楽しい運動が、たくさん生まれました。

研究授業の様子



授業研究会では、本日の授業を題材とし、各学校の取組や日頃の体育の授業における課題や悩みなどについて、活発に意見交換がなされました。

また、自作教材の体験コーナーや自作資料、取組紹介の展示コーナーが用意されており、事後のアンケートには、多くの参加者が参考になったと回答していました。

授業研究会の様子

